

助産学専攻科入学試験

平成31年度

学 生 募 集 要 項

出願期間 ■平成30年11月9日（金）～平成30年11月16日（金）

試験期日 ■平成30年11月24日（土）



香川県立保健医療大学

Kagawa Prefectural University of Health Sciences

目 次

1	基本理念	1
2	教育目標	1
3	アドミッション・ポリシー	1
4	カリキュラム・ポリシー	1
5	ディプロマ・ポリシー	2
6	募集人員	3
7	出願資格	3
8	出願手続	4
9	入学者の選抜方法	6
10	合格発表	7
11	入学手続等	8
12	ホームページ	10
13	問い合わせ先	10
	願書等の記入要領	11
	試験会場案内図	12

1 基本理念

生命の尊厳と深い人間愛を基盤とし、ライフサイクル全般にある女性、乳幼児、家族そして地域社会を対象に、女性の主体性を尊重し、安全で質の高い助産ケアができる助産師を育成する。

2 教育目標

- 1 性と生殖における生活上の健康問題について、女性のライフステージ各期の健康水準を診断し支援するウィメンズヘルスケア能力を養う。
- 2 妊娠・分娩・産褥・新生児期の健康水準を診断し、マタニティサイクル各期が自然で安全に経過し、育児が健全に行えるよう支援するマタニティケア能力を養う。
- 3 母子保健医療チームの一員として、他職種と協働しながら対象者と家族が生活する地域の課題に積極的に取り組み地域社会に貢献できる姿勢を養う。
- 4 変動する社会のニーズや医療の進歩に対応できる能力と科学的根拠に基づいた質の高い専門的知識・技術及び助産実践能力を養う。
- 5 助産師としてのアイデンティティを育み、生涯を通じて自己の資質の向上を図る姿勢を養う。

3 アドミッション・ポリシー

- 1 看護学の基盤を有し、助産学を追究する姿勢を持っている人
- 2 自分の行動に責任を持ち、生命の誕生に真摯に向き合える人
- 3 助産師として、地域で生活している母子の健康に貢献することを目指す人

4 カリキュラム・ポリシー

助産学専攻科では、「基礎領域」、「実践領域」、「実践関連領域」の3つの柱で構成し、助産師に必要な基本的能力(コア・コンピテンシー)を倫理的感応力、マタニティケア能力、ウィメンズヘルスケア能力、専門的自律能力と位置づけ、これらの能力が修了時に修得できるように科目配置する。

- 1 「基礎領域」では、助産の対象である母子及びその家族について、人間、環境、社会の側面から理解するための科目や助産学を探究する科目を配置し、学生が自主的な学習意欲に基づいて学ぶ。

学修課題への取組みと達成状況、レポート及び筆記試験によって総合的に評価する。

- 2 「実践領域」では、講義、学内演習、実習を通じて、妊産褥婦及び新生児とその家族を支援する助産の実践に必要な基本的な知識・技術を中心に学ぶ必修科目を配置する。

筆記試験のみでなく、演習課題への取組みと達成状況、レポート及び助産技術試験で評価する。

特に実習科目は、助産師として必要な基礎的助産実践能力を獲得するために重要な科目である。

「助産学実習Ⅰ」では、妊娠分娩産褥期及び新生児期を継続して1事例受け持つ実習とするため、入学後早期から実習を開始し、病院及び助産所において継続した助産ケアについて学ぶ。

「助産学実習Ⅱ」では、分娩介助を中心に、病院において妊産褥婦及び新生児に対する助産実践について学ぶ。規則により正常な分娩を10例介助することが修了要件となっており、実習期間内に介助できない場合は補習実習を行う。

「助産学実習Ⅲ」では、病院及び助産所の助産管理、「助産学実習Ⅳ」では、ライフサイクル全般の女性への健康支援の実際について学ぶ。

実習科目については、実習施設の実習指導者の意見も得て、評価表に基づいて総合的・客観的に基礎的助産実践能力を評価する。

さらに、継続事例への関わりを事例研究としてまとめることで科学的思考能力を養い、評価表に基づき研究能力を評価する。

- 3 「実践関連領域」では、卒業後に卓越した助産実践能力を獲得することを目的として選択科目を配置する。

「総合ヘルスケア論」では、経験豊かな助産師により助産技術を学ぶ。

また、「母子保健活動論Ⅱ」では、国際的な母子保健活動の実際や民間団体による母子保健活動の講義から助産師に求められている課題や他職種との連携について学ぶ。

「助産学実習Ⅴ」では、地域で生活している母子の健康支援方法について学ぶ。

さらに、「新生児蘇生法講習会(専門コース)」の修了認定資格を得ることが可能となるよう、「新生児学・乳幼児学特論Ⅱ」では、新生児救急蘇生における助産師の役割について学ぶ。

5 ディプロマ・ポリシー

助産学専攻科では、以下に示された能力を修了時までには修得することを重視して成績評価を行い、所定の単位を修得した学生に対して、修了を認める。

- 1 女性の一生における性と生殖に関する健康課題に対して支援するためのウィメンズヘルスケア能力を身に付けている。
- 2 妊産褥婦と新生児に対して安全・安心な助産ケアを提供でき、育児が健全に行えるように支援するためのマタニティケア能力を身に付けている。
- 3 助産師としての役割や自身の行動に責任を果たす能力、豊かな人間性及び高い倫理観を身に付けている。
- 4 変動する社会のニーズや医療の進歩に対応できる能力、科学的根拠に基づいた知識・技術及び基礎的助産実践能力を身に付けている。
- 5 他職種と協働し、地域で生活している母子の健康に貢献できる能力を身に付けている。
- 6 生涯にわたり自己の資質の向上に努める能力と助産師としてのアイデンティティを身に付けている。

6 募集人員

専攻科	修業年限	入学定員	募集人員の内訳	
			一般枠	県内枠
助産学専攻	1年	10人	5人	5人

<併願について>

- ※ 県内枠に出願した者は、併せて一般枠に出願したものとして取り扱います。
- ※ 県内枠で不合格となった場合、一般枠で判定します。

7 出願資格

(1) 一般枠

看護師資格を有する女性又は看護師国家試験受験資格(平成31年2月看護師国家試験受験資格取得見込みの者を含む。)のある女性であって、次の①から⑦のいずれかに該当する者としてします。

- ① 学校教育法第83条に規定する大学を卒業した者又は平成31年3月までに卒業見込みの者
- ② 学校教育法第104条第4項の規定により学士の学位を授与された者又は平成31年3月までに授与される見込みの者
- ③ 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者又は平成31年3月までに修了見込みの者
- ④ 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者又は平成31年3月までに修了見込みの者
- ⑤ 我が国において、外国の大学の課程(その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者に限る。)を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が指定するものの当該課程を修了した者又は平成31年3月までに修了見込みの者
- ⑥ 専修学校の専門課程(修業年限が4年以上であることその他文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者又は平成31年3月までに修了見込みの者
- ⑦ 学校教育法施行規則第155条第1項第6号の規定に基づき、文部科学大臣が指定した者

(2) 県内枠

上記(1)の出願資格を満たし、かつ、次の①から③のいずれかに該当する者としてします。
なお、県内枠に出願した者は、併せて一般枠に出願したものとして取り扱います。

- ① 香川県内の大学を卒業した者又は平成31年3月までに卒業する見込みの者
- ② 香川県内の専修学校の専門課程(修業年限が4年以上であることその他文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者又は平成31年3月までに修了見込みの者
- ③ 平成30年4月1日以前から引き続き香川県内に住所を有する者

* 本学は、香川県民の保健医療の向上と福祉の増進に寄与することを目的として設置されています。修了後は、多くの方々が香川県内の医療機関等で活躍されることを望んでいます。

8 出願手続

(1) 出願期間

平成30年11月9日(金)から平成30年11月16日(金)まで

- ・ 郵送する場合 11月16日(金)午後5時必着とします。
- ・ 持参する場合 受付時間は午前9時から午後5時までとします。
ただし、土曜及び日曜は受け付けません。

(2) 出願方法

志願者は、出願書類を一括して本学所定の出願書類提出用封筒に入れ、「速達書留郵便」で郵送又は直接持参してください。(メール便、宅配便による送付等は受理できません。)

(3) 提出先

〒761-0123

香川県高松市牟礼町原281番地1

香川県立保健医療大学事務局 教務・学生担当

TEL 087-870-1212

(4) 出願書類等 (○：出願に必要、△：該当する場合に必要、－：不要)

No	出願書類	作成方法等	出願区分	
			一般枠	県内枠
①	入学願書	(本学所定様式) 記入要領を参照の上、必要事項を記入してください。所定の欄(2か所)に縦4cm×横3cmの同じ写真(正面上半身無帽、背景なし、出願前3か月以内に撮影されたもの、カラー、白黒のどちらでも可)を貼付してください。		
②	写真票・受験票	※ 写真の裏面に、氏名を明記し、貼付してください。	○	○
③	大学卒業(見込み)証明書・出願資格に関する証明書	出身大学の学長又は学部長が作成したものを提出してください。 ※ 出願資格の(1)の②から⑦までによって出願する者は、その資格に関する証明書を提出してください。なお、本学を卒業見込の者は提出の必要はありません。	○	○
④	看護師免許証の写し又は看護師国家試験受験資格取得(見込み)証明書	看護師免許証の写しは、A4判に縮小したものを提出してください。 看護師国家試験受験資格取得(見込み)証明書は、出身(所属)の大学等の学長又は学部長等が作成したものを提出してください。なお、本学を卒業見込の者は提出の必要はありません。	○	○
⑤	成績証明書	出身大学等の学長又は学部長等が作成し、厳封したものを提出してください。	○	○
⑥	住民票の写し	出願資格の(2)の③に該当する者は、住民票を提出してください。	－	△
⑦	入学選考料	18,000円の普通為替証書を出願書類と併せて提出してください。 ※ 普通為替証書には何も記入しないでください。	○	○
⑧	「納付書(兼)証券領収書控え・証券領収書」用紙	(本学所定様式) 記入方法等は、本用紙を参照してください。	○	○
⑨	受験票等返送用封筒	住所・氏名・郵便番号を記入し、切手392円分を貼付し、提出してください。手続き完了後、受験票及び証券領収書を返送します。	○	○
⑩	住所シール	(本学所定様式) 合否通知の際に使用しますので、通知先の住所、氏名、郵便番号を記入してください。	○	○

※婚姻等により、現在の氏名と上記証明書等の氏名が相違する場合は、戸籍抄本を提出してください。

(5) 出願上の注意

- ① 県内枠に出願した者は、併せて一般枠に出願したものとして取り扱います。
- ② 出願書類等に不備がある場合は、受理できませんので、十分注意してください。
- ③ 出願書類受理後は、出願書類及び入学選考料は、理由のいかんを問わず返還しません。
- ④ 出願書類等に虚偽の記入をした者は、入学後であっても、入学許可を取り消すことがあります。
- ⑤ 出願手続を完了した者には、受験票及び証券領収書を郵送します。
なお、平成30年11月21日(水)になっても受験票が届かない場合は、直ちに前記(3)の提出先に電話で照会してください。
- ⑥ 障がい等を有する等、受験上特別な措置及び修学上特別な配慮を必要とする可能性がある入学志願者は、平成30年10月24日(水)までに、前記(3)の出願先に連絡し、相談してください。
- ⑦ 出願書類から取得した個人情報、入学試験に係る資料としてのみ利用し、取得した個人情報を第三者に提供することはありません。

9 入学者の選抜方法

入学者の選抜は、提出された書類、学力試験及び面接によって総合的に行います。

- i 学力試験及び面接の合計点で合否を判定します。
- ii 合計点が同点の場合は、学力試験の高得点の者を優先します。
- iii i、iiにかかわらず、面接の結果をもって不合格となることがあります。
- iv 県内枠で不合格となった場合、一般枠で判定します。

(1) 試験日

平成30年11月24日(土)

(2) 試験会場

香川県立保健医療大学
香川県高松市牟礼町原281番地1
TEL 087-870-1212

試験会場の位置は、12ページの試験会場案内図を参照してください。

- ・ 試験日前の会場の下見はできますが、建物内への立入りはできません。
- ・ 試験前日及び当日、合否電報・電話の取扱い等の勧誘をする者があっても、本学とは一切関係ありません。

(3) 時間割等

時 間	内 容	配 点
9:00～11:00	学力試験(基礎看護学、母性看護学、小児看護学など看護学全般)	400点
12:00～	面 接	100点

(注意事項)

- ・ 試験当日は、午前8時50分までに試験室(講義棟)に集合してください。
- ・ 集合時間に遅刻した場合は、学力試験開始後30分以内の遅刻に限り受験を認めます。ただし、試験時間の延長は認めません。また、学力試験を受験しなかった者は、面接試験を受けることはできません。
- ・ 面接試験における遅刻は認めません。
- ・ 試験会場では、監督者の指示に従ってください。
- ・ 携帯電話、スマートフォン等は他の受験生の迷惑になるので、電源を切っておいてください。
- ・ 昼食は、各自で準備してください。
- ・ 試験会場及び試験室へは、下足のまま入れます。
- ・ 宿泊の斡旋はいたしません。

10 合格発表

(1) 発表日

平成30年12月6日(木)午前9時

(2) 発表方法

香川県立保健医療大学 アプローチ広場掲示板に合格者の受験番号を掲示するとともに、合格者には文書で通知します。

また、本学のホームページ上においても、合格者受験番号を掲載します(同日午前9時過ぎ予定)。

香川県立保健医療大学 URL <http://www.kagawa-puhs.ac.jp/>

なお、ホームページ掲載は、本学が情報提供の一環として行うものであり、公式の合格者発表は本学掲示板、合格通知書にて行います。

(3) その他

- ① 電話等による合否の問い合わせには、一切応じません。
- ② 合否以外の受験に関する問い合わせは、志願者本人が行ってください。
- ③ 香川県個人情報保護条例に基づく入学試験成績の簡易開示について受験者本人の請求に基づき、次の要領により開示します。

・ 請求期間

平成30年12月6日(木)～平成31年1月7日(月)

(土、日、祝日、12月29日から翌年の1月3日までの期間を除く。)

- ・ 開示内容
学力試験、面接の得点及び総合得点
- ・ 請求方法
受験者本人が、本学事務局窓口の本学の受験票を持参のうえ、請求してください(受付時間は、9:00～12:00 及び 13:00～17:00)。

11 入学手続等

(1) 入学手続の期間

平成30年12月14日(金)から平成30年12月17日(月)まで

- ・ 郵送する場合 12月17日(月)午後5時必着とします。
- ・ 持参する場合 受付時間は午前9時から午後5時までとします。
ただし、15日(土)、16日(日)は受けつけません。

(2) 手続場所

香川県立保健医療大学事務局 教務・学生担当
香川県高松市牟礼町原281番地1
TEL 087-870-1212

(3) 入学手続

- ① 入学手続書類は、合格通知書と一緒に送付します。
- ② 入学手続は、本人又は代理の者が来学するか、もしくは速達書留扱いの郵便で行ってください。
- ③ 所定の入学手続期間内に入学手続を完了しない場合は、入学を辞退したものと取り扱います。
- ④ 入学金は、納入後、理由のいかんを問わず返還しません。
- ⑤ 入学手続をした者であっても、大学等を卒業(修了等)できない場合は、入学を取り消します。

(4) 提出書類等

- ① 誓約書(本学所定の様式)
- ② 卒業証明書又は修了証明書(入学手続時に卒業見込み又は修了見込みの者は、卒業(修了等)後、すみやかに提出すること)
- ③ 入学金
- ④ 写真4枚(最近3か月以内に撮影したもので、カラー、正面上半身無帽、背景なし、縦4cm×横3cmのもの)
- ⑤ 住民票(下記の(5)―①の県内者に該当する者のみ。ただし、出願時に提出をして、その後、記載内容に変更のない方は除く。)

(5) 入学金 (予定)

- ① 県内者* 118,400円
- ② 上記以外の者 219,900円

* 「県内者」とは、平成30年4月1日以前から引き続き香川県内に住所を有する者並びにその配偶者及び一親等の親族をいいます。

(6) 授業料 (予定)

年額 535,800円

在学中に授業料の改定が行われた場合には、新授業料が適用されます。

授業料は、前期及び後期の2学期に区分して納付するものとし、それぞれの学期において納付する額は、年額の2分の1に相当する額とします。

前期納付期限…… 4月末日 (267,900円)

後期納付期限…… 10月末日 (267,900円)

(7) 授業料減免制度

経済的理由その他やむを得ない事情により授業料の納付が困難であり、かつ学業成績が優秀であると認めた学生に対し、授業料の全部又は一部を免除する制度等があります。

(8) 奨学金制度

独立行政法人日本学生支援機構による奨学金には、第一種奨学金(無利子)、第二種奨学金(有利子)の制度があります。

・ 第一種奨学金

特に優れた学生で経済的理由により著しく修学に困難がある者

貸与月額 自宅通学者 20,000円、30,000円、45,000円の中から希望額
(平成30年度) を選択

自宅外通学者 20,000円、30,000円、40,000円、51,000円の中から希望額を選択

・ 第二種奨学金

優れた学生で経済的理由により修学に困難がある者

貸与月額 20,000円から120,000円までの1万円単位の金額の中から希望
(平成30年度) を選択

※ 詳細については、独立行政法人日本学生支援機構ホームページ (<http://www.jasso.go.jp/>) を確認ください。

(9) その他の必要経費等

入学後、教科書、教材、実習衣等にかかる経費として、25万円程度の諸経費が必要になります。

後援会費については、次のとおりです。

- ・ 年会費 20,000円
- ・ 教材用経費等 15,000円

・納付期限 4月末日

なお、学生は学内での傷害事故及び賠償事故等についての保険に加入しますが、当該保険料は後援会費の中から負担します。

12 ホームページ

大学案内や入試情報を掲載したホームページを開設しています。

URL <http://www.kagawa-puhs.ac.jp/>

13 問い合わせ先

香川県立保健医療大学事務局 教務・学生担当

〒761-0123

香川県高松市牟礼町原281番地1

TEL 087-870-1212

願書等の記入要領

○ 入学願書

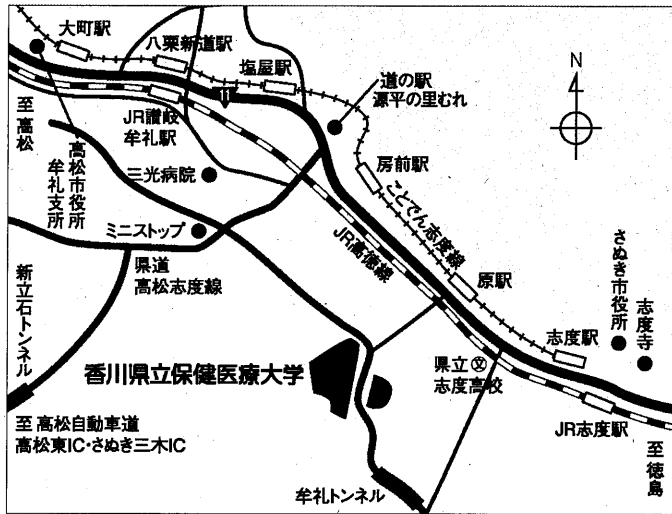
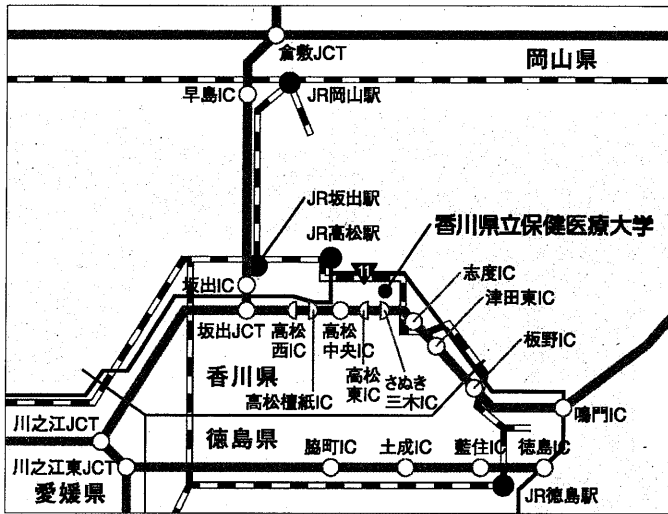
- 1 ※印の欄には、記入しないこと。
- 2 ※印の欄を除き、必要事項を記入し、該当する番号欄の□に「レ」をつける、又は、該当項目に○をつけること。
- 3 記入に当たっては、黒色のペン又はボールペンを使用し、楷書ではっきりと記入すること。
- 4 誤って記入した場合は、該当箇所を二重線で消し、その上に訂正印を押すこと。
- 5 「ふりがな」は必ず記入すること。
- 6 生年月日、入学年は西暦で記載すること。
- 7 「現住所」及び「合格通知先」は、都道府県名から正確に記入し、アパート名、号室等も略さずに記入すること。また、変更があった場合は直ちに連絡すること。
「合格通知先」が「現住所」と同じ場合は「同上」と記入すること。
7桁の郵便番号を必ず記入すること。

○ 写真票・受験票

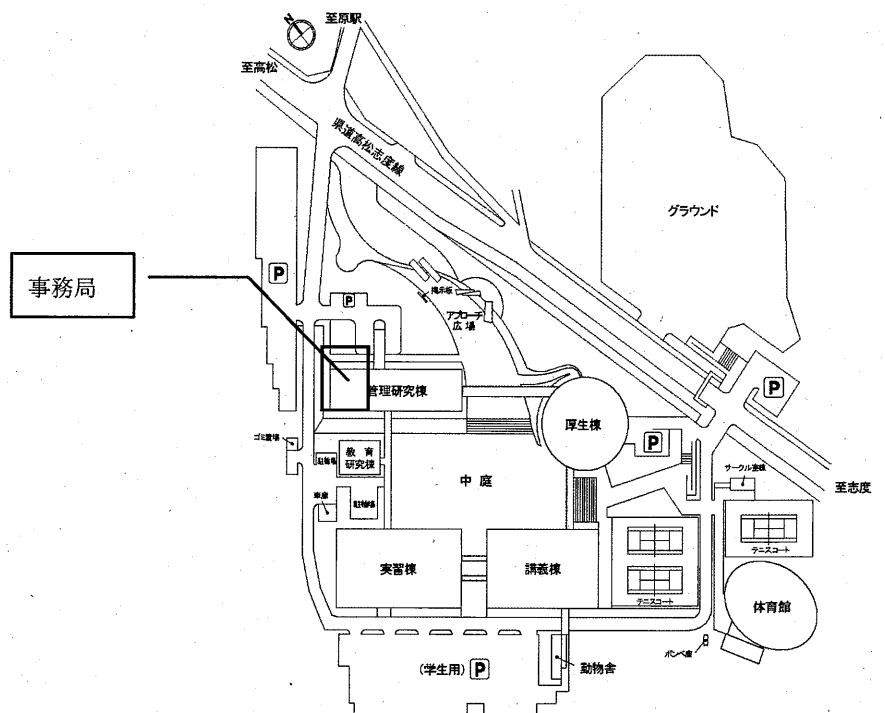
- 1 それぞれ所定の欄に、縦4cm×横3cmの同一写真（カラー・白黒のどちらでも可）を貼付すること。
- 2 写真は正面上半身無帽、背景なし、出願前3か月以内に撮影したものであること。
- 3 「受験番号※」欄を除き、必要事項を記入し、又は、該当項目に○をつけること。
- 4 記入内容が入学願書の記載と一致するよう確認すること。

入学願書・写真票・受験票は切り離さないで提出すること。

10 大学までの交通案内



- 西方面から
 高松から 国道11号 車で30分
 ことடன்志度線原駅下車 徒歩10分
- 東方面から
 JR高德線 志度駅から 車で5分





香川県立保健医療大学

〒761-0123 香川県高松市牟礼町原281番地1

TEL 087-870-1212